

## 相生発電所 1、3号機の廃止

2022年8月24日  
 関西電力株式会社

当社は、2023年3月31日をもって、相生発電所1、3号機（兵庫県相生市）を廃止することとしました。今後、経済産業省に発電事業変更届出書<sup>※1</sup>を提出する予定です。

相生発電所は、1982年から、1～3号機（計112.5万kW）が順次営業運転を開始し、長きに亘って関西エリアの電力需給を支えてきました。

その後の経営環境の変化、中長期的な需給状況等を踏まえ、このたび1、3号機を廃止することとしたものです。なお、相生発電所旧2号機<sup>※2</sup>は、バイオマス発電設備として、2023年1月の運転開始を予定しており、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

※1：発電事業届出の内容を変更するため、電気事業法第27条の27に基づき届出するもの。

※2：旧2号機については、2019年5月に、当社から相生バイオエナジー株式会社へ事業を承継し、重油・原油から木質バイオマスへの燃料転換工事を実施中。

### <参考：相生発電所の概要>

	1号機	3号機	バイオマス発電設備 (旧2号機)
運転開始	1982年9月	1983年1月	2023年1月 (予定)
経過年数	39年	39年	—
定格出力	37.5万kW	37.5万kW	20万kW
燃料	天然ガス、 重油、原油	天然ガス、 重油、原油	木質バイオマス
住所	兵庫県相生市相生字柳山5315番46		

以上